



広報

秋 田

平成 2 年 (1990 年)

5 月 1 日

No. 635

(毎月 1 日・15 日発行)

発行／秋田県五城目町

ぞじょうめ



4月20日・雀館公園にて

主な内容

- 平成2年度一般会計予算 2・3
- 伊藤シミさん満102歳に 4
- 湯ノ又橋が完成 5
- 和太鼓の名称、演奏者を募集 7
- 市日ものがたり 13

花は満開

人生も満開!!

安定と活力ある町づくり

44億8,500万円

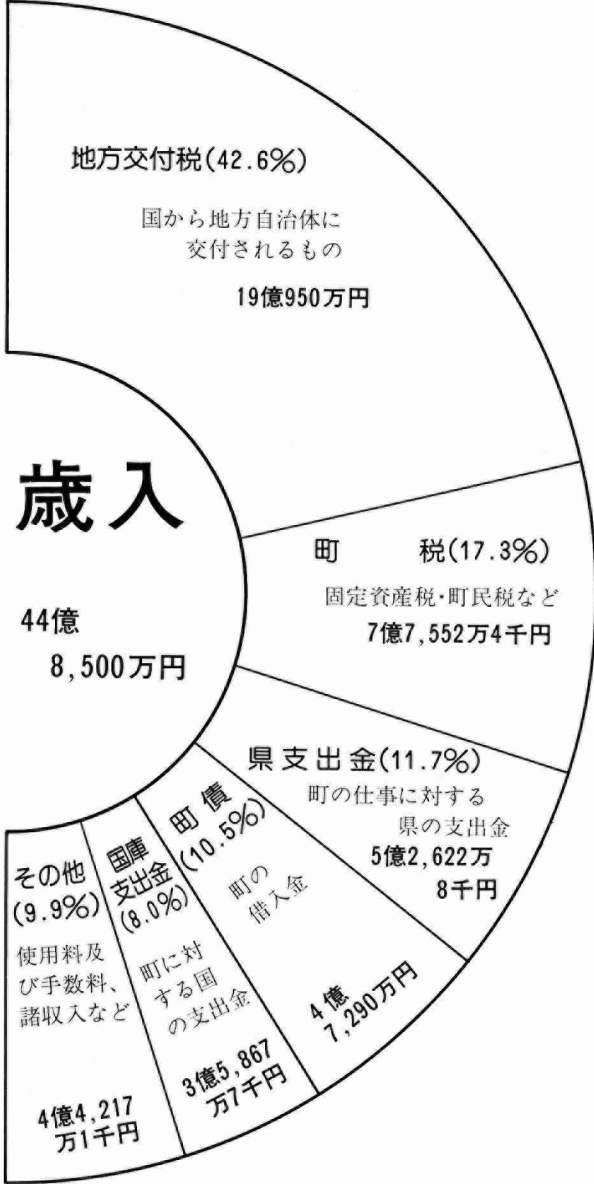
新年度予算のあらまし

平成二年度の一般会計予算は、昨年度当初予算に比べて三億八、四〇〇万円増加の四四億八、五〇〇万円となり、率にして九・四％の伸びとなっています。

新年度予算は、第一次五カ年実施計画の実績と反省を踏まえて昨年策定された「第二次五カ年実施計画」を基本にすえながら編成されました。

いま町が抱えている大きな課題は人口減少と高齢化ですが、これらを解決するためには生きがい・暮らしがい・働きがいのある町づくり、若者の定着と長寿社会に対応した町づくりが必要です。このため、町の特性を活かした居住環境の整備、福祉施設団地の整備、地場産業の高度化と農村社会の再構築、生涯教育の充実、働く職場の確保と魅力ある町づくり、さらには高速交通時代へ対応するための道路網の整備、広域的な観点に立った観光開発やスポーツ娯楽施設の整備を進めなければなりません。

町民のみならずとともに、「みずみずしい町づくり」を築き上げていきたいと思っておりますのでよろしくご協力をお願いします。



町税の内訳

特別土地保有税 1千円					
町民税	固定資産税	軽自動車税	市町村たばこ税	入湯税	都市計画税
3億488万7千円 (39.3%)	3億7,266万7千円 (48.0%)	1,406万7千円 (1.8%)	5,008万2千円 (6.5%)	300万1千円 (0.4%)	3,081万9千円 (4.0%)

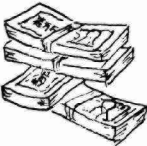
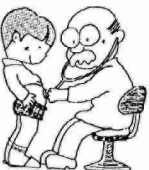


町民ひとり
当たりの町税は
52,738円
です

各 特 別 会 計

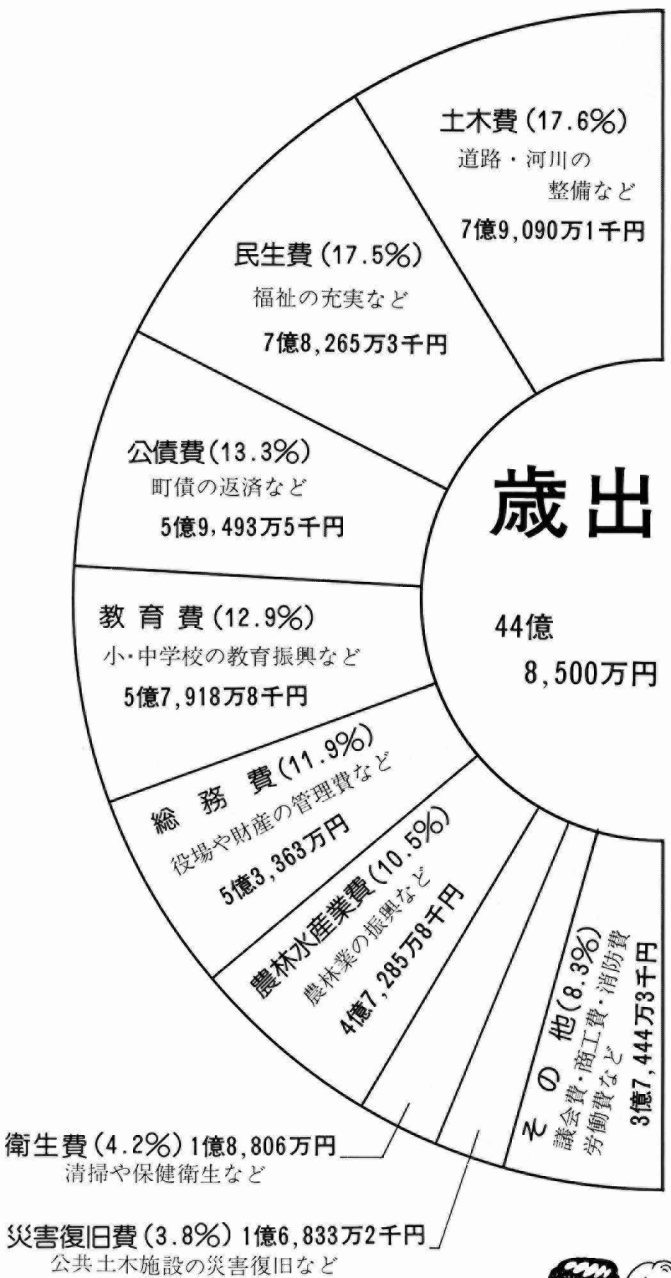
区 分	予 算 額
国 民 健 康 保 険	7 億9,256万 5 千円
老人保険（医療）事業	9 億8,564万 1 千円
簡 易 水 道 事 業	878万円
下 水 道 事 業	1 億 989万 2 千円
水 道 事 業	1 億5,424万 1 千円
合 計	20億5,111万 9 千円

町民ひとり当たりの予算額
304,998円の使いみち

土木費  53,784円	民生費  53,224円	公債費  40,458円
教育費  39,387円	総務費  36,289円	農林水産業費  32,156円
衛生費  12,789円	災害復旧費  11,447円	消防費  10,905円
議会費  5,935円	商工費  5,577円	労働費・その他  3,047円

町民生活の

平成 2 年 度 一般会計予算



町民ひとり当たり
304,998円
が使われています



(平成 2 年 3 月末日 人口 14,705人で算定)

落合の伊藤シミさん

元気に満百二歳迎える

四月十六日、富津内落合の伊藤シミさん（明治二十一年生まれ）が、満百二歳の誕生日を迎え、町寿条例により寿状と長寿祝金が贈られました。シミさんは七十七歳の時に胆のうの手術をした以外は、これといった病気をしたこともなく、毎朝七時頃には起き、三度の食事規則正しくと

たまご汁や納豆が特に大好きとのこと。タバコも好きで、健康のパロメーターになっているようです。佐藤町長から「百二歳おめでとう。いつまでも元気で秋田県の記録をつくってください。」と祝福を受けると、シミさんは「みんな良くしてくれてほんとうに幸せです」と感謝の言葉を述べていました。



佐藤町長と笑顔で話す 伊藤シミさん

表彰章

千田良次さんに

仙台法務局長から感謝状

平成二年度秋田人権擁護委員協議会定時総会が、四月十六日、秋田市内のホテルで開かれ、席上、本町の千田良次さん（野田・六十七歳）へ仙台法務局長から感謝状が贈ら



感謝状を手にする 千田良次さん

れました。この受賞は、人権擁護委員として人権の擁護と人権思想の普及高揚に貢献された功績が認められたものです。千田さんは、昭和五十九年から本町の人権擁護委員を務めており、先月からは本町の委員を代表して、県の常務委員としても活躍しています。

五城目町結核予防婦人会

会長に伊藤フニさん

平成二年度五城目町結核予防婦人会（会長・伊藤花美さん）の総会が、四月七日町民センターで開催され、伊藤会長は今限りで引退したい旨あいさつしました。

そのあと、案件の審議に入り、平成元年度の事業報告、収支決算、そして平成二年度事業計画、収支予算について

審議。役員の選任では、選考委員をたて、次のとおり決定しました。（敬称略）
会長 伊藤フニ（馬場目）
副会長 小宮ミワ（大川）
理事 泉谷弘子（五城目）
伊藤敬子（富津内東）
小野玲子（森山）
千葉ワカ子（内川）
佐々木ユキ（杉沢）
会計監査 畑沢千恵（内川）
大石ミナ（富津内西）

町長の主な予定（5月）

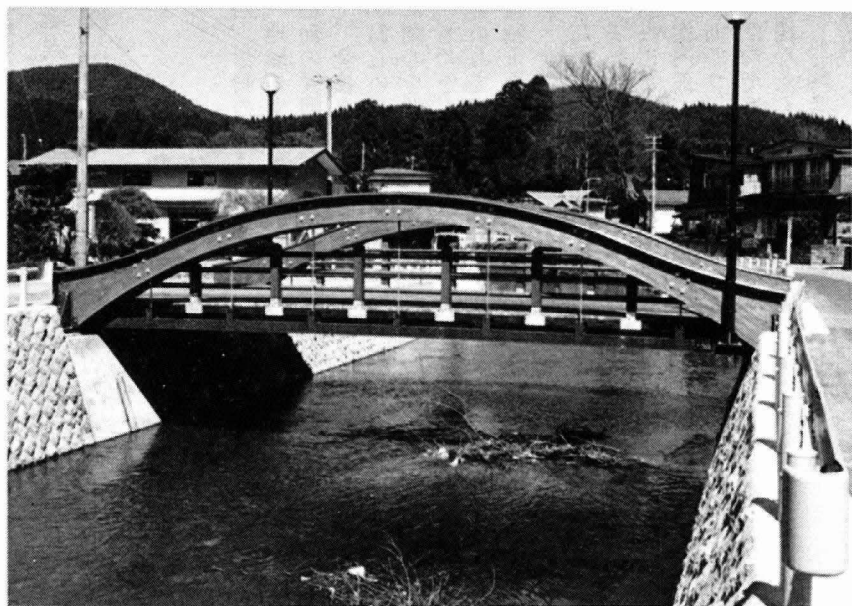
- 5月1日／長寿祝合地・近野ナカ様／長寿祝（森山・渡辺キン様）／献血推進協議会（役場）
- 5月2日／部課長会議（役場）
- 5月7日／町有林野看守人会議（役場）
- 5月8日／郡町村会監事会総会（秋田市松下亭）
- 5月9日／町功労者宮田清三郎様誕生祝（新畑町）
- 5月10日／庁議（役場）
- 5月11日／町功労者伊藤一郎様誕生祝（町村）／青少年問題協議会（役場）／農業指導センター運営委員会（役場）
- 5月11日／災害復旧暫定法制定40周年記念式典（虎ノ門パストラル）13日まで上京
- 5月14日／ミネソタ州立大学機構秋田校開学記念夕食会（秋田ビューホテル）
- 5月15日／ミネソタ州立大学機構秋田校開学式（県営トレーニングセンター）／秋田県市町村職員共済組合組合会（自治会館）
- 5月16日／町功労者伊藤弥一様誕生祝（町村）／全国過疎連盟臨時総会（東京・九段会館）／秋田県過疎市町村振興懇談会（東京・南南園）
- 5月18日／庁議（役場）
- 5月20日／五城目ロータリークラブ創立25周年記念式典（グリーンロイヤル丸富）／長寿祝（西野・佐藤ヨミ様）
- 5月22日／秋田部品ニツ井工場オープン記念式典（秋田部品ニツ井工場）
- 5月23日／秋田鹿角短絡路線建設期成同盟会理事會・総会（大滝グラントホテル）／畑町町内会町政座談会（おせど会館）
- 5月24日／庁議（役場）
- 5月25日／町功労者本間作治様誕生祝（館越）／五城目警察署転入新任署員交流会（町民センター）
- 5月29日／学校教育懇談会（町民センター）
- 5月30日／特産振興推進委員会（役場）／五城目町老人クラブ連合会総会（町民センター）

全国でもめずらしい木橋

湯ノ又橋が完成

昨年の九月から架け替え工事が行われていた「湯ノ又橋」が三月下旬完成。その荷重試験が四月六日、設計者の薄木教授（秋田大学）らの手によって行われ、「予想を上回る好結果」（同教授談）を得ることができました。

「湯ノ又橋」は、秋田杉の集成材を使用したタイドアーチ橋。木橋としては日本ではめずらしいもので、地区住民の交通の便はもとより、周囲の景観とマッチした橋の美しさは、町の新たな名所の誕生となりました。



完成した湯ノ又橋

湯ノ又橋は、国の補助事業である農村総合整備モデル事業として、総事業費五千三百万円で建設されました。

橋の大きさは、長さ十三・五メートル、幅六メートル、荷重は十四トン（設計の荷重は二倍以上）となっており、集成材の木目が美しいアーチ型の欄干が特徴です。

橋桁には、鋼材を使用していましたが、アーチ型の欄干および橋床版には、五城目営林署から払い下げを受けて、秋田杉の間伐材を厚さ三センチないし四センチに加工し張り合わせた集成材を用い、木床版の上には、アスファルト舗装を施した橋面となっています。

橋の両端には、一メートルずつの歩道を設け、秋田杉を利用した十センチ角の木ブロックが敷かれ、アーチ欄干部と同じく木の暖か味を持たせ



4月6日行われた荷重試験

てあります。

建設費は普通の木橋に比べ、集成材を使った場合一・五倍ほど高くなりますが、接着、積層を除いて材料はすべて地場産で賄われ、コストを引き下げることに将来的には地場産業の振興にも役立つものと思われれます。

四月六日に行われた荷重試験では、設計を担当した薄木征三教授をはじめ同スタッフ七人が立ち合い、総重量十二・五トンのトラックと十トン強のタイヤローダーを利用し、橋桁のたわみ具合などを調べました。

その結果、「橋の中央部分で四ミリのたわみを見込んでいたが、試験では三ミリしかたわまなかった。予想より二十五パーセント良い結果を得ることができました」と、好結果を喜んでいました。

湯ノ又橋を設計した

薄木征三教授（秋大）

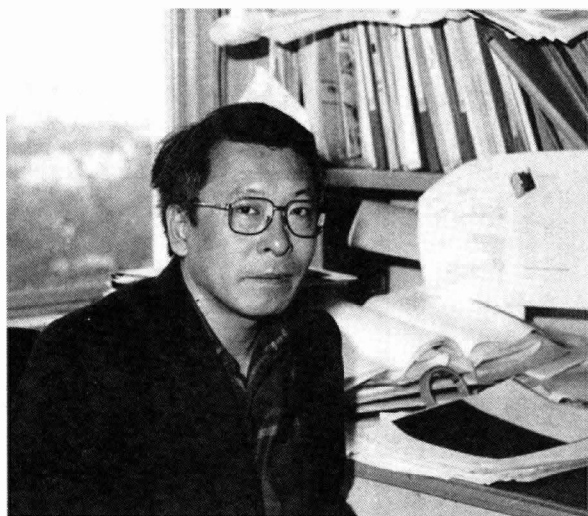
湯ノ又橋を設計した薄木征三教授は、秋田大学で構造力学、橋梁工学そして鋼構造工学の講義を担当し、薄肉断面部材の力学を専門としています。

現在までに設計した木橋は歩道橋二橋、林道橋二橋、そして今回の湯ノ又橋が五橋目。このタイドアーチ橋は、重いものが載っても負担がアーチ部分に吸収され、かなりの重さに耐えることができる構造となっています。

今回の設計にあたり、「今までに国内では設計例がなく、外国からはなかなか図面が入

り、手にくい」と苦勞の一端を話していました。また、「米国では、国立公園などの自然と調和のとれた所で多くの木橋が作られており、湯ノ又橋のように、回りの景観と合った涼しい所が建設地に最適」と話していました。

薄木教授は昭和十八年生まれで、北海道小樽市出身。北海道大学で三年間助手を務めたのち、昭和四十五年（一九七〇年）に秋田大学へ講師として赴任。現在、秋田大学鉱山学部土木工学科教授（工学博士）。秋田市在住。



薄木教授 ～秋田大学の教授室にて～

地域の素材を生かした 教育活動のこころみ

杉沢小教諭
(後編)

小柳 均

四、活動の具体例から

地域の素材を生かした学習活動の展開例を一部紹介する。
1、全校春探し大会(四月)

(1)ねらい 学校周辺の自然に関心を持たせるため、「春のもの」をどれだけ探せるかをめあてに実施。また、全校縦割班を編成して初めての活動となるので、班のまとまりを高めることもねらいとする。

(2)実施要領

- ①班ごとに役割分担を決める。(案内係、調査係、記録係等)
- ②班でコースを決め、所定の時間内で春の草花などを探す。
- ③探したものを図鑑などで照合し、特徴と共に記録する。
- ④班ごとに調査の成果を発表し合い、多く見つけた班やまとまって行動した班など表彰。

(3)活動の成果

①自然環境に恵まれますが、身近な自然の事物に漫然とする傾向があったが、意図的な取り組みの中で、自然への興味、関心が高まった。

②身近な自然の中の未知なものに対する探究心が高まった。

③縦割班の活動を通して、高学年のリーダーシップ、低・高学年の協力が育てられた。

2、地域ウォークラリー
ここでは「親子ウォークラ

リー」を紹介するが、毎年参加形態を変えて実施している。

(1)ねらい 親子の共同体験を通して、地域の共通理解を深める。また、親子の協力や教え合いの中で、結び付きや信頼関係をより強固にさせる。

(2)実施要領

- ①学区の所定のコースを矢印と番号に従って進んでいく。
- ②途中に隠されている問題を解き進む。(場に照応している。)

(クイズ例)

- 杉沢発電所は何軒分の電気を供給できるか。(一万五千軒)
- 杉沢貯木場に運ばれる丸太は年間どれ位か。(四万本)
- ③クイズの得点と時間の誤差によって、順位を競う。

(3)活動の成果

①共同体験を通して、子供が親よりも地域を知っている一面があることに気づき、親子の成長ぶりを見直した。

②行事を通して、子供の地域理解が深まることを実感し、学校行事への共感が深まった。

このことは、児童にもっと地域のことを知ってほしいという願いのもとに、PTA事業で自然観察路を整備した点にもよく表れている。

五、活動実践の発展

1、広い視野で地域を見つめ直す他校との交流学習

本校のような小規模校では他校との交流の中で、交友関係を広め、ものの見方を広げていくことも人間形成の上で大切であると考え。こうし

た観点から、本校では、他校との交流学習を進めている。

町内各校との「自然教室」では、杉沢の地域素材を生かし、教科書中心の学習活動では味わえない内容を盛り込みながら交流を深めている。

また、千代田区神田小との交流では、異風土異文化の地域の良さにも気づかせ、協調し合う姿勢を育てていくことを主眼に計画を進めている。

2、地域素材を教科学習に生かす試み

本校では社会科を重点として、今まで蓄積してきた地域素材を教科学習に生かそうと取り組んできた。これは、地域の良さに気づかせるだけでなく、学習を通して地域の課題にも気づかせ、地域をより良くしていこうとする態度の育成をねらったことである。

地域教材が児童の学習意欲を刺激し、地域の抱える課題を自分との関わりの中で捉える傾向が生まれてきている。

六、おわりに

これまでの実践活動の成果の第一として、児童に「山間へき地・小規模校がゆえの劣等感」が消えたことが挙げられる。地域学習を深めたことで、地域への愛着や誇りが持てるようになったからである。

第二は、学校と地域との結び付きが一層強められた点である。地域素材を通して、地域の人材活用が図られたり、児童と地域の人々との関わり

が増えたりしたからであろう。

本校のこうした取り組みは、昨年、緑の少年団が県知事賞を受賞した点にも表れ、評価を受けた。今年度は県代表として、全国大会(兵庫)にも参加するが、本校の実践活動を紹介する一方で、全国の先進例にも学び、国際化時代に対応した幅広い地域理解を培っていききたいと思う。

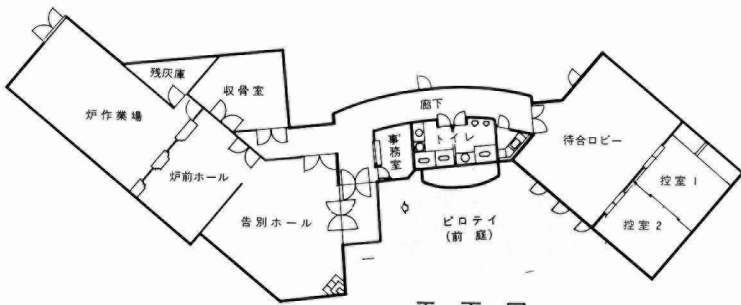
故人の遺徳をしのぶ 新斎場が竣工

新しい斎場が完成し、四月十八日午前十時から、県議会議員、町議会議員、工事・用地関係者ら五十人が出席して竣工式が行われました。

昨年の十月十一日に着工したこの火葬場は、今年の三月三十一日に完成、総額一億四千万円余りをかけ、火葬炉二基、告別ホール、待合室(一部屋(和室十畳)などを備え、公害のない無煙、無臭の最先端技術



式辞を述べる佐藤町長



平面図

そして、平成三年度の学校改築をにらみ、校舎というハード面だけでなく、教育内容というソフト面をも充実させ、杉沢ならではの特色ある「地域の文化センター」としての学校づくりに邁進していきたい所存である。(終)

「非核平和の町」看板を五城目バイパスに設置

を取り入れた施設です。神事の後、テープカット、主動スイッチ始動が町長らによって行われました。八柳民

平和憲法の精神と国是である「非核三原則」を守り、二十一世紀に向けて緑豊かな国土と平和な社会の建設を願い、五城目町では一昨年、「非核平和の町」を宣言しましたが、そのPR看板が完成し、国道二八五号線五城目バイパスのリバーサイド磯ノ目と役場の中程に設置しました。

生部長の工事経過報告の後、佐藤町長が「町民の皆さんの長年の願望であった新しい火葬場を完成させることができました。故人の遺徳をしのぶにふさわしい施設として管理していきたい」と式辞を述べました。この後、工事関係者や、土地を提供された山口テルさんへの感謝状贈呈などが行われました。

斎場使用についてのお願い

新しい斎場は去る四月二十四日から業務を開始しておりますが、町民共通の貴重な施設として大切に運営したいと思っております。次の点についてご協力をお願いします。

○霊棺の中にはなるべく物品を入れないでください。特に果物は厳禁です。

○御霊前に供えた供物類・さい銭は家に持ち帰り、再び御霊前に供えるようにしてください。

○斎場職員に対しての心づかい(金銭・物品)は固くお断わりします。

(仮称) 五城目太鼓創作

和太鼓の名称を募集

五城目町誕生三十五周年を記念し、さらなる躍進と活性化を願い、町では新しい文化の創造として、本年度、和太鼓を創作し、郷土芸能に育ててまいりたいと思います。

今後、千代田区との交流の一環として「神田明神将門太鼓」の皆さんの指導を受け、技術を習得し、八月十八日・十九日開催予定の「きやどつこまつり」において、発表を計画しています。

つきましては、この和太鼓に五城目町にふさわしい名称

山菜採りのシーズンです。

この時期は毎年、奥山に入りすぎたり、山菜採りに夢中になったりして、道に迷い遭難する事故が多くなります。

遭難は多くの人たちに迷惑をかけるだけでなく、多額の捜索費用がかかり、本人や家族の大きな負担になります。

入山するときは次のことを守ってください。

入山の時の一般的心得

- ① 入山する地点、経路、帰宅予定時刻、同行者等を家族や職場などに知らせておく。
- ② 天気予報を確かめ、天候が崩れるおそれがあるときは入山しない。
- ③ 予備食、非常食、マッチ、ライター、反射鏡、雨具な

(総称)と、演奏者(二十代〜三十代前半、男女を問わず)を次のとおり募集しますので、多数の応募をお願いします。

▽応募先

〒018-117 五城目町上樋口字向川原12-2

五城目町役場 建設部

- ① 和太鼓の名称 和太鼓の名称募集係宛
- ② 演奏者 和太鼓演奏者募集係宛

▽応募要領

① 名称については、「和太鼓の名称」を

どは必ず携行する。

④ 入山の時刻を早め、暗くならないうちに下山する。

⑤ できるだけ二人以上で行動する。

⑥ 高齢者や病弱者は入山しない。

⑦ グループで入山するときは、集合時間、場所、コース等をあらかじめ打ち合わせておく、必ずこれを守る。

⑧ 山中では高い木や岩などを目印とし、その範囲内で行動する。

⑨ 入山後に天候が悪くなりそうなときは、早めに切り上げて下山する。

⑩ 熊の出没に備え、ラジオや笛を携帯して音を出しながら行動し、熊とは合わせしないよう十分注意する。

② 演奏者については、「和太鼓演奏」と、官製ハガキにお書きの上、それぞれ住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、応募くださるようお願いいたします。

▽応募締め切り日

① 和太鼓の名称 5月8日

② 演奏者 5月15日

▽和太鼓の名称については、選考会で決定することになります。

※それぞれ当日の消印有効。選考会で決定することになります。応募された方には記念品(粗品)を贈呈します。

▽連絡先

役場建設部都市整備課
☎ 52-2100

⑪ 万一に備えて、木の葉と識別のできる色彩の服装、帽子等で入山する。

遭難時の心得

① 日没後は絶対行動しないようにし、夜間は雨・風を除くため、大きな木の陰や岩穴などで夜を明かし、体力を消耗しないようにする。

② 沢をくだるとき、滝つぼなどに転落して死傷する例が多いので十分注意する。

③ 無理に歩き回らず早く第三者に自分の位置を知らせる方法を講ずる(例えば、火をたいて煙をあげ、捜索隊やヘリコプターに反射鏡で光を送るなど)。

春の農作業安全月間

5月1日〜31日

県では、春の農繁期を控え、5月1日から5月31日までを「春の農作業安全月間」と定め、各種の安全運動を行います。

昨年は、トラクター、田植機での転落、転倒などによる死亡事故が5件発生しており、そのうち5月に4件発生しております。

今年は、1件の事故も起きないよう次のチェックおよび注意事項を守り、十分な安全対策を行ってください。

▽共通事項

① 心身ともに健康ですか。

② 服装は作業に適していますか。

③ 機械点検用の工具は揃っていますか。

④ 運行する道路や圃場が安全か確かめていますか。

⑤ 燃料の管理は厳重にしましょう。

⑥ 点検はエンジンを止めて行いましょう。

⑦ 運転操作は確実に慎重に行いましょう。

⑧ 車両の無登録をなくし、機械の点検、整備を行いましょう。

▽トラクター

① 作業に適した作業機を選択していますか。

② 道路の路肩の強度、穴などに注意して走行しましょう。

④ 作業中、走行中の飛降り・飛乗りはしない。

児童福祉週間

5月5日から11日まで

「地球はステージ 主役は子ども」をキャッチフレーズに、5月5日から11日までの1週間、平成2年度児童福祉週間の運動を展開します。

運動の重点目標は次のとおりです。

① 地域社会における児童健全育成の推進

・児童館などの施設を拠点とした地域組織活動の活性化と、豊かな自然環境のもとで遊んだり、ふれあう機会を積極的に活動に取り入れて行く。

・老人との交流、遊びのリーダーの養成、仲間づくり、国際交流など子どもにも多様な原体験の場を提供する。

② 母子保健対策の充実

・妊産婦、乳幼児の保健指導の徹底、母親学級、育児学級等の一層の充実。

③ 家庭基盤整備のための支援

・子育てについての親の意識を高め、地域ぐるみで子どもを育てるという機運を盛り上げていく。

④ 多様化する保育需要への対応

悩まずにまず相談を

「春季行政相談週間」

5月13日から19日まで、
「春季行政相談週間」です。

行政相談委員が、皆さんが日頃、行政に持っている不満や要望を聞き、秋田行政監察事務所と協力して、解決のための相談に応じしてくれます。

身近な相談窓口として気軽に利用し、困りごとを無くしましょう。

行政相談委員
長谷川豊さん(一番町)
☎ 52-2238 自宅

少年の日

標語

明るい心で

みんなが

よい子

千代田区の菅原常三郎さん 町に10万円を寄付



役場で行われた伝達式

「郷土芸能の育成に役立てて頂きたい」と菅原常三郎さん（千代田区スガネ工業㈱社長）から十万円の寄付が、五城目町にありました。

これは、五城目町と千代田区との都市交流事業に関連して、西野番楽を千代田区で上演した際、菅原さんから寄付されたもの。

町では、寄付してくださった菅原さんの善意に感謝するとともにその意志を尊重し、町内の郷土芸能保存五団体へ助成することを決定。その伝達式が、四月十一日役場大庁議室で行われ、各団体の代表者一人ひとりに町長から手渡されました。

消防団の黒土班

「火の用心」の看板で

無火災を呼びかけ

火災予防の意識高揚に少しでも役立って頂ければ」と話していました。

県道添いに立てられた看板

消防団の黒土班（小玉孝一班長）では、「火の用心」の看板を同町内の県道添いに立て、町内会や通行する人々に無火災を呼びかけました。これは、春の火災予防運動に合わせて行ったもので、昨年の秋に続き二回目。

看板は、昨年夏の男鹿・南秋ポンプ操法大会への出場を記念して作ったもので、トタンと看板書きを除き材料はすべて自前。

小玉班長は、「この看板が



1台1台が丁寧に点検されました

五一中で自転車の一斉点検 通学などの安全を図る

四月十三日、五城目第一中学校で自転車の一斉点検が行われました。

これは、自転車通学等の安全確保のため町が主催したもので、五城目町自転車組合、交通安全協会、交通安全指導隊、そして五城目署の協力を得て行ったもの。

当日は、百八十八台におよぶ自転車のブレーキやベルなどを点検、約五十台に欠陥が指摘されました。

また、翌十四日には、全校生徒を対象に学校主催の「交通安全教室」が開かれ、五城目署交通係長の阿部誠之さんが自転車の交通安全についての講話を行いました。



入賞報告に訪れたチビッコ剣士

全国大会で 本町のチビッコ剣士活躍

第三十一回全国選抜少年剣道錬成大会は、三月二十五日、茨城県水戸市の茨城県武道館で行われ、本町の養心館五城目道場（近藤芳雄監督）が健闘し、第一コートで三位に入賞。個人の部では、石井達也君が優秀選手賞に選ばれました。

この大会には、全国から選ばれた三百七十九チームが参加。一コート・三十一チームないし三十二チームから成る十二コートに分かれ、トーナメント方式で試合が行われました。

第一コートでの養心館五城目道場の成績は次のとおり。

▽1回線
養心館 3-2 久枝剣道スポーツ（愛媛県）

▽2回線
養心館 3-1 光明館武道場（新潟県）

▽3回線
養心館 4-1 磯子剣和会（神奈川県）

▽4回線
養心館 2-3 宮崎稲門館（宮崎県）

ふれあい 広場

おらほの
自慢っこ

高千町内会

小玉 勇 蔵



高千町内会は、高田集落と千日集落から一字ずつを取った呼び名で、五城目本町部から国道二八五号線を約十キロメートル北上し、落合より右折、恋地スキー場方面へ向ってまもなくの薬師山の裾野に位置し、戸数四十三戸からなっています。

奥地は川内沢国有林で、樹齢八十年以上の杉がそり立ち、そこを水源とする簡易水道は質、量ともに申し分なく、戦後いち早く独自の財源で整備され、今では落合町内会や富津内小学校へも供給されるようになっています。

山に囲まれている関係から、山菜等は豊富にあり、イワナやヤマメなどいいます。そんな自然環境が生かされ、町内会の経費はすべて所有山林百四十町歩から

の収入によって賄われ、老人部屋・缶詰加工場を併設した公民館もあります。

その向かいには農村公園があり、遊具、砂場、ゲートボール場などもあり、常ににぎやかに活用されています。また、年中行事となつてゐる「さなぶり運動会」もこの公園で行われ、村人達には待ち遠しく楽しみの一つです。

さらにまた、町内会の栗林も造成され、秋には村人達のほかに保育園児にも開放して、大変喜ばれています。

本町内会の今日あるのは、旧富津内村長も務めた小玉孫三氏をはじめ、代々の会長と指導力に、みんなの協力があつたからこそと深く感謝し、これらを記念した永久林の造成もしています。

町内活動も婦人、老人、若妻、若者会など相互の親睦を図り、明るい町づくりに頑張っています。



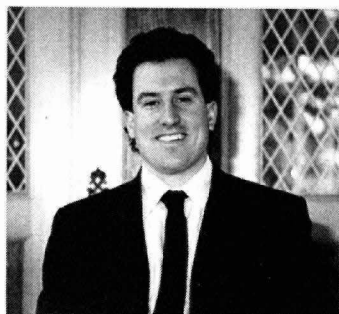
町内会が所有する栗林にて

ユニークな国

インド

五城目町教育委員会
英語指導助手

アーネストサンダー



日本に来てから一年半の間に、近くの国々を訪れる機会をもつけることができました。それらの国は西洋の国々と違って混沌として不安定だけに神秘性があります。

つい最近訪ねたインドは、先に行つてきた国々よりもわかりにくく魅力に富んだ不思議な国です。

混沌としてゐることが外国からの訪問者たちを疲れさせますが、インド人たちはとても良く順応し、だいたい満足しているようです。人々が、多くの苦しい問題から生き延びようとしているのには驚くほど

でした。多くの人々は、食べ物を買う十分なお金が無く、家も無く、路上や、駅で眠らざるをえません。多くの子供たちは路上でお金を貰うために、学校を休まなければなりません。

食事をすること、住むこと、学校に行くことはアメリカ人と日本人には当然のことのように思われていますが、インド人には難しいことです。

インド人はとても社交的です。私の行く先々でよく話しかけてきました。(英国人が一九四八年まで三百年の間、

インドに住んでいたため英語のレベルは高い)これらの人々は、他の国々とその国の人々に非常に興味を持っています。

その他の人々は、ただ単にお金を欲しがるか、ペンや他の物をねだり、それらを売って食べ物に換えます。

インドは二十二州からなり、食べ物、言葉そして習慣がそれぞれ違います。インド人はとても強い地方主義的な誇りを持っています。そして、インド人であるということよりも、その人がどこの地方の人かということを見る傾向があります。

地方主義的な誇りは、インド人統一の困難な理由のひとつです。他の理由は宗教の違い

です。インドには五ないし六の大きな宗教があります(ヒンズー教が一番大きい)。インド人は信仰心が篤い。彼らは宗教の決まりに従ひ厳しく生きています。他の宗教の人達は下級の者とみなし、なんとなく受け入れがたい。この理由として、ある宗教の人々は他の宗教の人たちとは住まず、めつたに他の宗教の人たちの仲間には入りません。違う宗教の人たちが接して住まなければならぬ所では、争いや暴行が起こります。

インドの食べ物はおいしいが、おなかには刺激が強すぎます。全ての食べ物、例えば、インドのカレーライスは脂っこく、辛い。私は少し食べ過ぎた時ひどくおなかを痛めました。お肉は幾つかの場所で作られますが、肉食主義者の食事が標準で、酒店はほとんど見なかった。その理由は主として宗教です。ヒンズー教徒は豚肉を食べませんし、お酒も飲みません。回教徒は、動物の首を切つて血を流して死んだ物でない限り食べません。皮肉なことに、肉食主義者の食べ物はどこでも出してくれませんが、インドでは、良質で、新鮮な野菜をみつけるのは難しく、穀類が普通です。

こんにちにはサンダーです

へそのこ

「自分の健康は自分の手で」

いきいき町民100日運動

1～9の中で、自分に適した運動を毎日続けましょう。

① 町・地域・職場の スポーツ行事に参加しよう

- ◎町内対抗総合体育大会
- ◎運動会
- ◎登山・ハイキング
- ◎キャンプ等



④ ランニングを楽しもう

競争しないで、話のできるくらいの
ゆとりあるスピードで、リラックスして走ろう。

年 代	距 離	運動時間
20才代	3K以上	20分
30才代	2.5K以上	15分
40才代	2K以上	10分
50才代	1K以上	10分
60才以上	0.5K以上	10分



⑦ 自然の中へ

さわやかな汗をながそう！

- ◎サイクリング
- ◎登山
- ◎海水浴
- ◎スキー
- ◎キャンプ
- ◎ゴルフ
- ◎オリエンテーリング
- ◎雪に親しもう（雪合戦等）



② 家庭や職場で 気軽にできる体操をしよう

- ◎ラジオ体操（1日2回以上）……10分以上
- ◎なわとび

年代ごとの跳躍回数
（1分間）

年 代	回 数
20才代	110～130回
30才代	90～110回
40才代	80～90回
50才以上	70～80回

続けて50回以上とび、5回以上繰り返す



⑤ どんどん歩こう

- ◎1日1万歩をめざして！！
- ◎いくつかの好きなコースをもち、毎日きまった時間に歩きましょう。
- ◎自分のペースをきめ、なれるにつれて速度を上げたり、歩く距離をのばしましょう。

40才未満 20分以上
40才以上 15分以上



⑧ ダンスを楽しもう

- ◎フォークダンス
- ◎ジャズダンス
- ◎エアロビクスダンス
- ◎踊り等



⑨ 競技スポーツに参加しよう

- ◎バスケットボール
- ◎野球
- ◎バレーボール
- ◎テニス
- ◎ソフトボール
- ◎バドミントン
- ◎弓道
- ◎柔道
- ◎水泳
- ◎陸上競技
- ◎卓球
- ◎相撲
- ◎剣道
- ◎綱引き
- ◎スキー等



③ 軽スポーツを楽しもう

- ◎ゲートボール
 - ◎家庭バレーボール
 - ◎キャッチボール 等
- 30分以上



⑥ 晴れた日はサイクリング

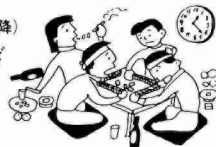
	走る速さ （時速）	乗る時間
はじめて ならて	10キロ	10～15分
なれたら	15キロ	10～15分
つづいて いけたら	20キロ	15～30分

◎交通ルールは
しっかりと



⑩ 減点対象（健康管理のため）-1日（点）

- ◎夜ふかし（12時以降）
- ◎タバコの吸いすぎ
- ◎食べすぎ
- ◎二日酔い



五城目町では21世紀に向けて、町の基盤づくりである「活力ある町づくり」のため健康で明るくいきいきとした町民の育成を目的として「自分の健康は自分の手で」をキャッチフレーズに、4月1日よりいきいき町民100日運動を展開しております。

いつでも、どこでも、気軽にスポーツに参加してくださるよう、お願いいたします。

いきいき町民 100日運動

▽主催

五城目町教育委員会、五城目町体育指導委員会

▽期間

平成2年4月1日
～平成3年3月31日

▽提出先

カードをキリトリ線から切り取って投函、または直接体育指導委員会中央公民館へ

▽対象者

18歳以上（学生を除く）の町民

▽問い合わせ先

五城目町体育指導委員会五城目町中央公民館社会体育係（☎52-4415）

▽注意事項

- ① 自主的に……自分の健康は自分で作る以外にありません。自らすすんでスポーツを実施しましょう。
- ② ねばり強く……100日（点）達成まで、初心を忘れずに続けましょう。
- ③ 正直に……うそをつかず、正直に記録をつけましょう。

スポーツ・コーナー



全県中学校

招待バレーボール
五一中、男女共3位入賞

第十六回全県中学校招待バレーボール五城目大会は、四月十四日と十五日、広域体育館で男子十チーム、女子十九チームが参加して行われました。
成績は次のとおりです。

【男子】



熱戦が展開された全県中学校招待バレーボール五城目大会

1回線	2-0	能代一
城目	2-0	男鹿東
2回戦	2-0	男鹿東
十文字	2-0	城目
鷹巣	2-0	井川
五城目一	2-0	秋田南
二ツ井	2-1	天王
準決勝	2-0	鷹巣
十文字	2-0	五城目一
二ツ井	2-1	五城目一
決勝	2-0	二ツ井
十文字	2-0	二ツ井
1回戦	2-0	峰浜
大潟	2-0	八竜
井川	2-0	八竜
東雲	2-0	弘戸
2回戦	2-0	弘戸
象潟	2-0	大潟
城目	2-0	天王
琴丘	2-0	八郎潟
五城目一	2-0	五里合
井川	2-0	鷹巣
秋田南	2-0	羽城
泉	2-0	濁西
東雲	2-0	土崎
準々決勝	2-0	象潟
城目	2-0	象潟
五城目一	2-1	琴丘
井川	2-0	秋田南
東雲	2-0	泉
準決勝	2-0	五城目一
城目	2-0	五城目一
井川	2-0	東雲
決勝	2-0	井川
城目	2-0	井川

チビッコレスリングのクラブ生を募集中

五城目町チビッコレスリング

▽クラブでは、新年度のクラブ生を募集しています。

▽目的
格技の特性をいかして、心身の健全な発達とともに、社会的意識の育成につとめ、たくましい人間性をめざす。

▽主催
五城目町チビッコレスリングクラブ

▽対象
小学校1年～6年

▽練習会場
広域体育館

▽費用
・スポーツ傷害保険 500円(年間)
・クラブ費 一ヵ月500円(大会等、事業の運営費)

▽申し込み先
〒018-116 五城目町大川下樋口 五城目町農村環境改善センター 加藤巖 75-5067 ※学校とは関係ありませんので直接申し込みください。

▽締め切り
5月8日(火)

※締め切り後でも入会の相談に応じます。

▽練習日
・週2回(水曜日午後5時15分～7時、土曜日午後2時～4時30分)
・5月9日(水)から練習を開始します。

▽参加者を募集
県民マラソンの参加者を募集

▽期日
6月24日(日)

▽申し込み締め切り
5月13日必着のこと

▽申し込み、問い合わせ先
〒010-112 雄和町妙法字上大部52 雄和町農村環境改善センター内 秋田県民マラソン大会事務局 86-3034

※要項は町の教育委員会にもあります。

▽スポーツを楽しもう
各種教室の受講生を募集

町教育委員会では、平成二年度各種スポーツ教室の受講生を募集しています。

内容は次のとおりです。

▽高年齢者体力づくり教室
▽対象
五城目町民で60歳以上の方

▽開催日
毎月最終水曜日

▽時間
午前9時30分～11時30分

▽内容
軽体操、レクリエーションダンス、ビーチバレー、ゲートボール、ほか

▽経費
スポーツ傷害保険料および諸経費 1人500円

※この教室に率浦大学、大学院生はご遠慮ください。

▽申し込み先
五城目町中央公民館 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

レディース&ママさん
スポーツ教室

▽対象
未婚女性、一般家庭婦人

▽期間
平成2年5月8日～平成3年3月19日 毎週火曜日

▽時間
午前10時～11時30分

▽内容
硬式テニス、水泳、野外活動、バドミントン、卓球、ほか

▽経費
保険料および諸経費 1人1、200円

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

▽申し込み
希望者は随時中央公民館へ経費を添えて申し込みください。

電話 52-4415

高利回りでしかも安全!
100万円からの新型定期

スーパーMMC

まごころかよう
五城目信用金庫



本店 52-2115代・八郎潟支店 75-2544代・若美支店 0185-46-2315代・飯島支店 45-8024代

祝祭典

お酒のご用命は当店まで!!
五城目城 1.8ℓ 1本 1,750円

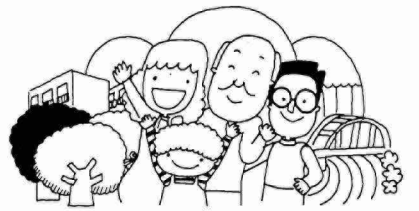
酒専門店

タカツ

フリーダイヤル 0120(15)2262



お知らせコーナー



婦人週間記念講演

▽日時 5月9日(水)

午後1時半～4時

▽場所 秋田市文化会館小ホール

(秋田市山王7丁目3-1)

▽内容

①講演「今をしなやかに生きる」・佐藤洋子(朝日新聞社学芸部編集委員)

②フォーラムイン秋田

講師と自由にはなそう

▽参加費 無料

県政にあなたの意見を 県政モニターを募集

▽募集人員

約80人(任期2年、平成2年6月～平成4年5月)

▽応募資格

県政に関心をお持ちの満20歳以上の方。ただし、次の方は応募できません。

- ①地方公共団体の議員
- ②公務員
- ③県政モニター経験者

▽応募方法・問い合わせ先

5月11日までに、ハガキに住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、職業、電話番号、応募の動機(百字以内)を書いて、〒010秋田市山王4丁目1の1 秋田県文書広報課(☎60-1076)あてにお送りください。

▽選考結果

モニターになっていただく方には、5月下旬までに直接お知らせします。

営林署設置100周年記念 『植木市』を開催

五城目営林署設置百周年を記念し、『植木市』が開催されます。

▽日時 5月19日(土)

午前6時～12時

▽場所 五城目営林署前

▽種類

孔雀ヒバ、貝塚伊吹、金芽つげ、さつき鉢物盆栽、紅ドードン、ほか各種
※各種とも超激安です

▽主催

五城目営林署百周年記念実行委員会

通訳案内業試験

平成2年度通訳案内業試験が次のとおり実施されます。

▽受付期間

5月14日～23日(5月23日の消印のあるものは有効)

▽第1次試験

7月15日(日)

▽場所

札幌市、仙台市、東京都、

ほか
▽問い合わせ先

県企画調整課国際交流室
☎60-12118・12219

水難事故防止の ポスターを募集

水難事故防止の意識の高揚と、普及向上を図ることを目的にポスターを募集します。

▽大きさ

B判(30・4cm×51・5cm)

▽募集締め切り

5月25日(金)

▽応募方法

作品の裏側に、住所、氏名、性別(学生の場合は学校名、学年、氏名)を記入のこと。

▽送り先

〒010 秋田市山王4丁目1番1号 秋田県庁 生活環境部 消防防災課内
(社)日本水難救済会秋田県支部
☎60-11564

第五回あすの秋田を創る 中国研修団員の募集

あすの秋田を創る生活運動協会では、昭和五十七年度から隔年毎に実施している中国への研修を今年度も実施しますが、その団員を募集しています。

この研修の特徴は、

- ①秋田空港から直接上海まで行き、北京から秋田への帰りも同じです。
- ②希望によって上海から三つのコースを選ぶことができます。
- ③経費が安く中国側の受け入れが良好です。

募集内容は次のとおりです。

▽研修期間

9月3日(月)～11日(火)の8泊9日間

▽経費

- 第1コース(上海・蘭州・敦煌・北京) 39万9千円
- 第2コース(上海・重慶・宜昌・武漢・北京) 38万8千円
- 第3コース(上海・成都・西安・北京) 39万8千円

▽申し込み期限

5月31日(木)までですが、定員になり次第締め切る。

▽募集人員 140人

▽その他

頭金の2万円を除いて36回のローンもあります。また、パンフレットは役場文書広報課にあります。詳しいことは「あすの秋田を創る生活運動協会」☎60-13541まで。

「国際青年の村'90」 参加青年を募集

県では「国際青年の村'90」への参加者を募集しています。これは、国際性を備えた青年指導者の養成などを目的に開催するもので、内容は次のとおりです。

▽開催期間

7月27日～8月2日 7日間

▽会場

愛知青少年公園 (愛知県愛知郡長久手町)

▽募集人員

20歳～30歳未満 150名

▽申し込み締め切り

5月31日(木)

▽申し込み・問い合わせ先

役場住民課☎52-12100

国民年金保険料の 納め忘れ防止!

国民年金の保険料は、市町村役場から発行される納付書で、毎月金融機関や市町村役場で納めることになっていますが、忙しくて、つい納め忘れてしまうことがよくあると思います。

そこで、保険料を毎月確実に納めていただくため、次の方法をお勧めします。

▽納付組織への加入

保険料のとりまとめをしてくれる納税組合、婦人会、自治会などの納付組織に加入しますと、毎月納付組織の人が集金に来てくれますので納め忘れがなく安心です。

▽口座振替の利用

電気やガス、電話などの料金と同じように、国民年金の保険料も指定された預金口座から、自動的に払い込まれる口座振替制度があります。口座振替なら、納め忘れがなく、払い込みにわざわざ出かける必要もありませんので、便利です。

詳しくは、役場(☎52-12100)の国民年金係にご相談ください。

おぼろ月

ふわふわのスポンジにとりとしたフレッシュなカスタードクリームをいっぱい詰め込んだデリケートなお菓子です。お茶うけにご贈答にどうぞご利用下さい。

五城目町古川町 ☎52-3238

お菓子のしげた

カラープリント 30分 仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

おまたせしない 13分仕上げ

●最新システム グローワックス掛

洗車会員募集

きれい好きの面倒くさがりやさん集まってください。

*上記洗車・ワックス掛けの他、当店で車内清掃も含んでこのお値段です。

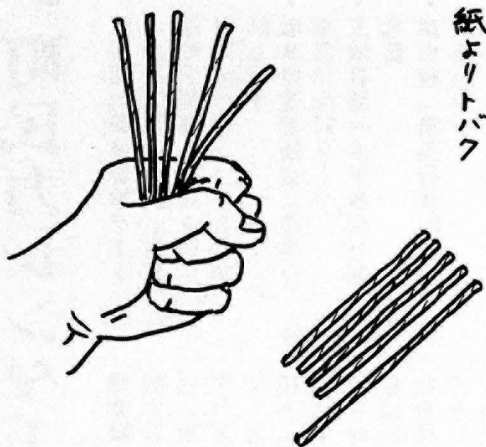
湖東商事

五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

市日ものがたり〈その3〉

賭博の市

小川 元生
(仲町)



紙よりトバク

紙よりトバク

昭和二十一年頃は厳しい物資統制の間をくぐり抜けながら、食物をめざした人びとの出入もはげしかった。五城目町にも見知らぬ顔が大幅増えていた。まばらに市に立つズウズウ弁の農婦が、モンペ姿だが流暢な東京弁で値段を聞く婦人の前で、どぎまぎしている様子も面白かった。

夏が近くなっていた市の日の朝、外がにわかに騒騒しくなった。昔の市到来のひびきに外へ出てみると、私の家の前から栗山酒店の辺りにかけて、七、八人の男が並び、往來の人びとを呼びこんでいた。男たちの手には五本ばかりの紙よりが握られ、その手をかざしながら「さあ、五円が十

円だよ。五円が十円。」と叫んでいた。五本の紙よりの中に混っている長い一本を抜いた者に、勝負の五円に五円を上乗せして返すというものであった。つまり紙より賭博である。賭博行為は法で禁じられているが、敗戦混乱期は無法律者が出現していた。日中の大道で、この賭博はその後も堂々と開帳されていた。いかに混乱期とはいえ、やはり異様な光景であった。

秋田たばこ販売協同組合
創立40周年を記念し
「紫煙のあゆみ」を編さん
五城目町や秋田市、八郎潟町など中央地区の一市七町で組織されている秋田たばこ販売協同組合が、平成元年度で創立四十周年を迎え、記念誌「紫煙のあゆみ」を編さんしました。編集は原田啓蔵さん。この記念誌は、組織と機構、



加盟市町の役員と町の紹介、歴代役員、業績等の推移、秋田・五城目組合の合併、創立四十周年式典、年表、写真で見る組合の移り変わりなどが、カラー印刷で五十ページにわたり紹介されています。また同組合には、本町から顧問に二木敬治さん、副理事長に嶋崎正三さん、専務理事に原田啓蔵さんが役員として加わり活躍しています。



善意銀行
預託者
(敬称略)

・3月28日
3万円 紀久栄町 原田道雄
(亡母マツエ様の香典返しとして)
・4月3日
5,390円
秋厚労働東支部

犯罪捜査にご協力を

警察では、県民の皆様の安全と平穏を守るために、努力を続けていますが、捜査活動、鑑識活動に対する皆様のご理解とご協力をお願いします。

★ 犯罪について知っていることは積極的に通報を！

- ・犯人は、意外に身近な所で生活しているのです。事件発生を知った時は、すぐ《110番》を一。

★ 被害にあったときは、必ず届け出を！

- ・現場はそのまま、あとかたづけは後で
- ・あちこち触れず、詳しい被害確認も後で
- ・犯人の足跡が消えてしまうので歩き回らない
- ・犯人の落とし物は最大の証拠です。絶対に触れない

★ 聞き込み捜査にご協力を

- ・あなたの一言が難事件を解決するカギとなります。ご迷惑のかからないように配慮しますので、積極的なご協力をお願い致します。

五城目警察署 ☎ 52-4100

=純粒クロレラ入荷=

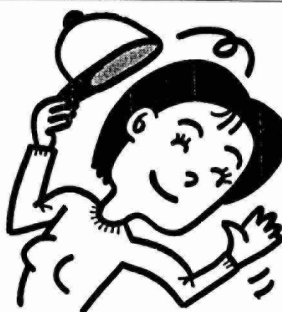
(応援します健康家族)

1,750粒 13,000円を6,900円

五 城 目

中央薬局

☎ 52-3217



(3月31日のバザーにおける収益金の一部を寄付したもの)

5月町民カレンダー

1日
20日

- 1・第10回秋田県春季ゲートボール五城目大会（雀館運動公園運動広場9時）※雨天の場合は2日に順延します。
- ・献血推進協議会（役場会議室13時30分）
- ・五城目第一中学校開校記念日
- 2・森山荘「祭典行事」（森山荘14時）
- ・五城目幼稚園「子どもの日お祝い行事」（五城目幼稚園10時）
- 2・役場庁舎ギャラリー「斎藤要蔵作品展」（役場庁舎1階ギャラリー8時30分～17時）※紀久栄町の斎藤要蔵さんの水彩画や肖像画約20点を展示します。
- 3・憲法記念日
- 4・国民の休日
- 5・子どもの日
- 7・五城目小学校開校記念日※開校116周年を迎えました。
- 7・9・小児マヒ（生ワク接種）（役場保健室、受付時間13時～13時30分）※対象者 ①1回目接種…平成元年9月1日から平成2年1月31日までの出生者 ②2回目接種…平成元年2月1日から8月31日までの出生者
- 9・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日（役場保健室10時～15時）※妊娠届（用紙は役場にありま）と印鑑を持っておいでください。
- 9・10・「花いっぱい運動」グリーンメーク配布（全町9時～16時）※配布対象は仮植を行う団体です。
- 11・社会体育協力員会議（町民センター18時）
- ・乳幼児健康相談（役場保健室10時～15時）※対象は平成元年4月生まれと10月生まれです。
- ・「心配ごと相談所」開設日（社会福祉協議会事務局9時～15時）
- 14・15・「花いっぱい運動」仮植苗配布（全町9時～16時）
- 15・音楽競演会（五城目神明社19時）
- 16・五城目地区祭典
- 18・中川原町内会「町政座談会」（中川原集会所18時30分）※行政と町内会がお互いに深い理解と信頼を築き、「開かれた町政」のより一層の推進を図ることを目的に開催されます。
- 20・内川小学校運動会（9時30分）
- ・五城目小学校運動会（9時）
- ・大川小学校運動会（9時）

おだんじょう
おめでとうございます



（敬称略）

工藤美菜子ちゃん
2年3月2日生

△おかあさんの一言▽

明るく元気な子になってほしい

おくやみ
申し上げます

佐藤長太郎	77歳	（敬称略）	中村	3月7日	佐々木ヨコ	81歳	岡本二区	3月27日	田町	3月27日
沢田石兼五郎	79歳	湯ノ又	3月10日	松橋トミエ	78歳	浅見内	3月30日	恋地	3月28日	岡本二区
原田マツエ	89歳	紀久栄町	3月10日							
佐藤テツエ	84歳	一番町	3月22日							
石井兼太郎	80歳	平ノ下	3月23日							
二方シワ	70歳	紀久栄町	3月24日							

町の人口と世帯

4月1日現在

人口	14,705人	(-54)
(男)	6,991人	(-23)
(女)	7,714人	(-31)
世帯	3,923世帯	(-8)

※()内は前月との比較

工藤美菜子	二女	3月2日	岡本一区
清彦・正子	二男	3月2日	岡本一区
畑沢伸二	二男	3月2日	湯ノ又
伊藤暢啓	長男	3月4日	畑町
暢・睦子	長男	3月7日	下高崎
村上翔太	三女	3月9日	矢場崎
佐藤暁音	三女	3月17日	矢場崎
繁・美幸	二男	3月20日	下山内
渡部創太	長男	3月20日	上高崎
吉勝・晃子	二女	3月26日	畑町
小玉香奈	二男	3月26日	畑町
村上玄	二男	3月30日	築地町
千代志・きぬこ	二男	3月30日	築地町
金沢健太	二男	3月30日	築地町
和範・由美子	二男	3月30日	築地町

テレホン広報
ご案内

月	火	水	木	金	土	日
4/30 ～5/6	はじめまして 生きがいセンター です	みんなで楽しむ 森林浴				
7～13	みんなの広場 ウメの里 その1	みんなの広場 ウメの里 その2	みんなの広場 ウメの里 その3			
14～20	暮らしのワンポイント 風呂敷の包み方	無理せず 楽しむ山菜採り				

みんなの広場

今回の創作民話・五城目のむかしつこは、「ウメの里」を3回にわけてお届けします。



テレホン広報
5214141